

R2 10月号 第400



Since 1981 佐東接骨院  
TELFAX 0465-63-0981

# 元気情報

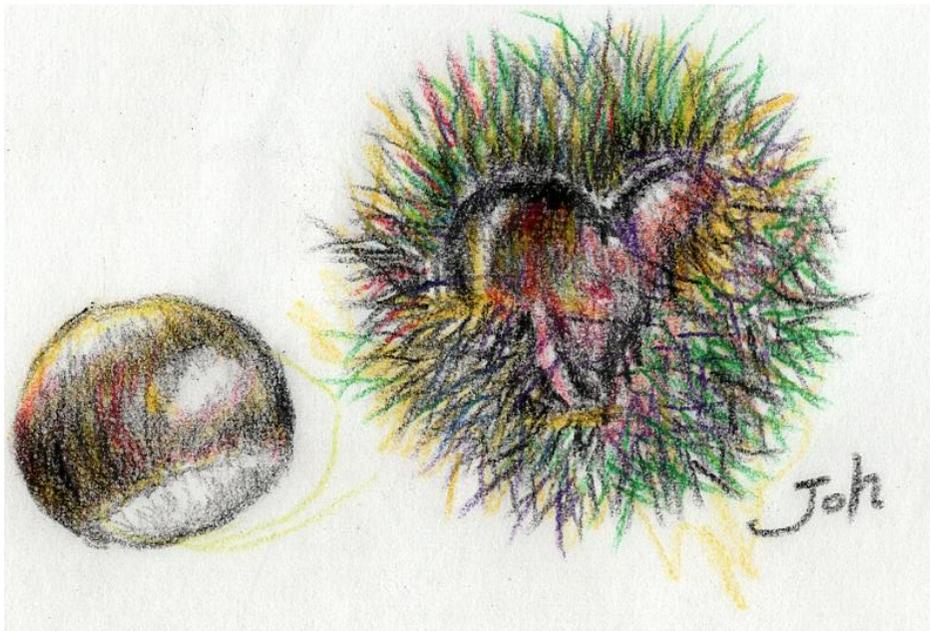
各種保険取扱

スポーツの怪我の克服

交通事故の痛み除去



受付時間  
平日 午前8時～12時  
午後3時～7時  
土曜日 午前8時～12時  
休診日 日曜日・祝祭日



## 接骨院だより



あつという間に秋の気配が感じられる季節になりました。

35度以上の猛暑日が多かった今年の夏もいつしか終わり、虫たちの合唱が賑やかになってきました。

安倍晋三前首相の支持率が辞意表明前にあれだけ下がったのですが、菅新総理は、前首相の方針に沿って経済低迷問題やコロナの危機から脱出を図るような演説をしました。

日本のここが不思議ですね。菅さんの支持率が60%以上に上がるのです。

マスコミもこぞって新首相の人柄などを誉め始めるのです。

期待したい気持ちはわかるのですが、本当に大丈夫なのでしょうか。

アメリカや中国との関係はどうなっていくのでしょうか。

多くの問題を抱えている日本を、何とか上手にけん引して行って欲しいものです。

「元気情報」も皆様に可愛がっていただき、400号を迎えることができました。

と言うことは、33年と4ヵ月です。

我ながら休まず良く続けられたと思います。

無我夢中で開業し、数年たってから「元気情報」は始めました。

患者様と何とかコミュニケーションを良くしたいと思って考えつきました。

スタッフにも手伝ってもらいながら、毎月 月末は何を題材にしようかと悩みました。

ある時は、女性スタッフにも原稿を書いてもらったり、男性スタッフは勉強のため半強制的でした。

大変でしたが、私にも彼らにとっても無駄にはなっていないと確信しています。

今はパソコンでしますが、当時は、大きなワープロで作りました。ワープロも初めてですから、業者に指導に来てもらって、どうにか自分たちでできるようになったのは、半年以上かかりました。健康について、その時代の話題になったものとか興味深いテーマを探して原稿にしました。

待合室には創刊号から殆どがそろっていますのでご覧になってください。

懐かしい当時のスタッフの名前も載っています。



表紙の絵は、今でもギリギリまで画けなくて困ります。400回となると題材も重なって同じようなものになってきます。

なるべくその時期にあったものを選んでいきますので、今後ともご覧になって、何かお役に立てたら幸いです、

コロナに思う

新型コロナウイルスの本格的な騒ぎから半年がたって、社会生活がかなり以前とは変わってきました。

自粛のワクに縛られ、マスク、消毒などストレスがたまる一方の生活が続いています。

雨の日以外は毎日、愛犬 JJ と 6 時前に散歩に出かけますが、7 月くらいまでは、ほとんどの人がマスクをしていました。

8 月になると、早朝でも暑く、帰ってからシャワーを浴びるくらい汗をかきます。そんなこともあって、マスクをしている人は半分

くらいになりました。

8月からは私も人も少なく、口をきくわけでもなく、鼻で呼吸をしますのでマスクはしません。

もちろん買い物などでは、話をする場合もありますので、マスクはしますし、アルコール消毒液も持参していきます。

マスクをして、しゃべらなければ、室内でも感染はしづらいというデータもあります。

このように新型コロナウイルスについても少しずつ分かってきたものもありますので、各々が理解をして生活していけば乗り切れると思います。

9月の連休時に、ゴートウートラベルのキャンペーンを利用して久しぶりに京都に行ってきました。

新幹線は、案の定満席でした。

そんな中で、カートを押して飲食物を販売に来る彼女たちは、感染は怖くないのかなと、思いました。

「のぞみ」と「ひかり」は約3分おきに出ています。

ピーク時は、みんな満席でしょう。でもJRの販売員が、コロナに感染したという話は、私は聞いたことがありません。

乗客も販売員もしっかり防御をしていればそんなに恐れなくてもよいと認識しました。

やはり狭い空間の中では、マスクをして必要以外は話をしないことも今の社会では、新しい常識なのでしょう。

アメリカは、世界でも一番感染者数、死亡者数が多い国です。

4月上旬、ニューヨーク市だけで1日で陽性者数6800人、死者は、800人近くまでになりました。

7月末までに死者数は、疑いも含めて約2万3千人になり、人口、広さは東京23区のほぼ同じです。

クオモ市長が取り組んだ日本よりも厳しい「外出禁止令」によって6月8までに10分の1まで抑えこむことに成功しました。

しかし新たな問題が出てきました。  
経済閉鎖により失業者が増えたのです。  
その結果犯罪率が増え社会的恐怖が市民を脅かしてきました。  
経済重視のトランプ大統領と市民の命を第一に考えるクオモ市長との対立がより鮮明になっています。

このように政治のリーダーたちの意見、手法も違います。  
一般市民も、疾患がある方やコロナ患者と直接かかわりある医療関係者は、感染防止が最重要です。  
一方、飲食店や芸術、社会と直接関わりのある仕事の方達は、経済の方を優先しないと生活が成り立ちません。

このように自分の立ち位置によって、優先順位が異なってきます。  
どちらが正しいとか間違い、という事ではなく、その時の周りの状態などを考えて行動しなければ、現在のコロナ感染状況から抜け出せないと思います。

## **感染予防策**

当院におきましては、新型コロナウイルスの感染予防対策として下記のことを徹底しております。

- 1、 患者様お一人ごとに施術者、スタッフ自身の指手の洗剤での流水洗い、またはアルコール消毒

- 2、その他、患者様お一人ごとに消毒をしているもの  
診療ベッド、ローリングベッド、使用後のスリッパ、低周波治療器のパッド、ウォーキングマシン、スーパーライザーなど
- 3、玄関を網戸にし、三方の窓を開放しながらエアコン、ウイルス除去対応空気清浄機を運転し換気
- 4、随時ドアノブ、手すりの消毒
- 5、患者様にマスク着用、アルコールによる指手の消毒のお願い
- 6、マスクのない患者様用マスクの用意（無料）
- 7、非接触型簡易体温計による測定



以上のように、スタッフの仕事量が増えましたので、診療の流れの中でお待ちいただくこともあります。ご了承ください。

## 佐東接骨院オリジナルテープ



### ゆび元気

指の捻挫や腱鞘炎に使用します。  
比較的軽度な損傷に適します。



### 外反防止テープ

外反母趾のために足や下腿の痛みに  
使用します。

外反母趾は親指だけの痛みではありません



### 指うさぎ

指の捻挫、腱鞘炎、関節炎に使用しま  
す。

「ゆび元気」よりも固定力を増強